

# 業績概要

## ■主要な経営指標の推移

### 1. 連結決算

(単位：億円)

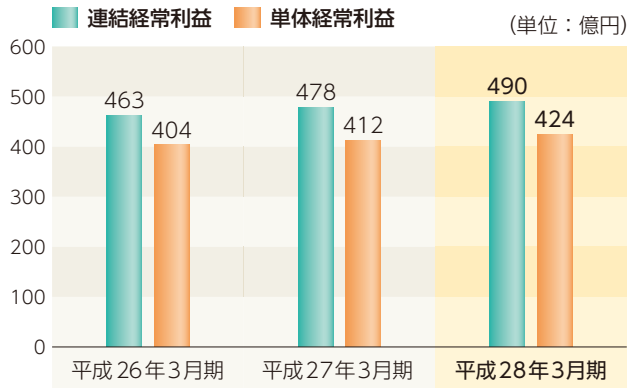
	平成27年3月期	平成28年3月期	前期比
連結経常収益	1,736	1,812	+75
連結経常利益	478	490	+11
親会社株主に帰属する当期純利益	271	301	+29

### 2. 単体決算

(単位：億円)

	平成27年3月期	平成28年3月期	前期比
経常収益	1,348	1,416	+68
業務純益	352	344	▲7
経常利益	412	424	+12
当期純利益	257	277	+20

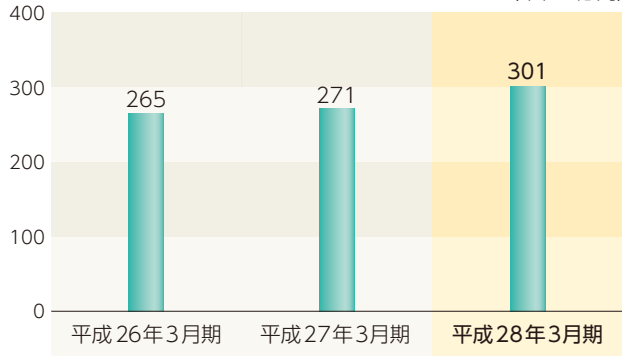
## ■経常利益の状況



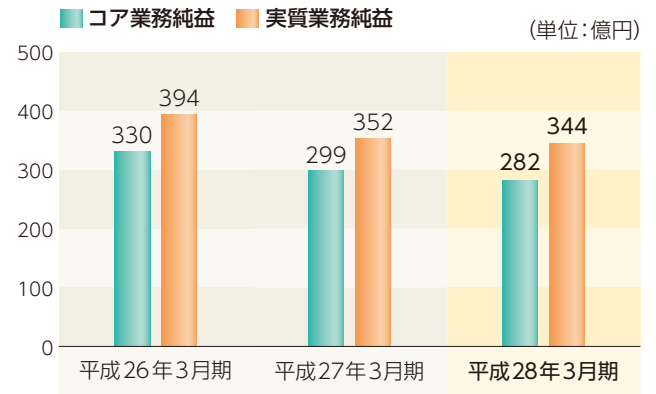
営業経費の減少などから、連結・単体とも過去最高を更新しました。

## ■親会社株主に帰属する当期純利益の状況(連結)

(単位：億円)



## ■コア業務純益・実質業務純益の状況

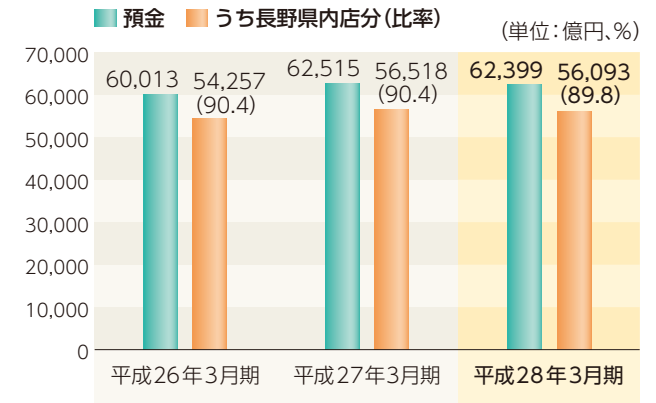


利回り低下による貸出金利の減少などにより、コア業務純益は前期比17億円、実質業務純益は同7億円減少しました。

[コア業務純益] 国債等債券損益を控除した業務粗利益から経費を差し引いたものです。一時的な要因に左右されない銀行本来業務の収益です。

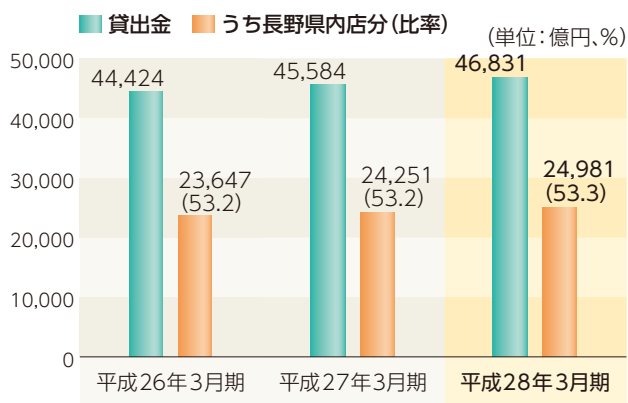
[実質業務純益] 業務粗利益から経費を差し引いたものです。

## ■預金の状況



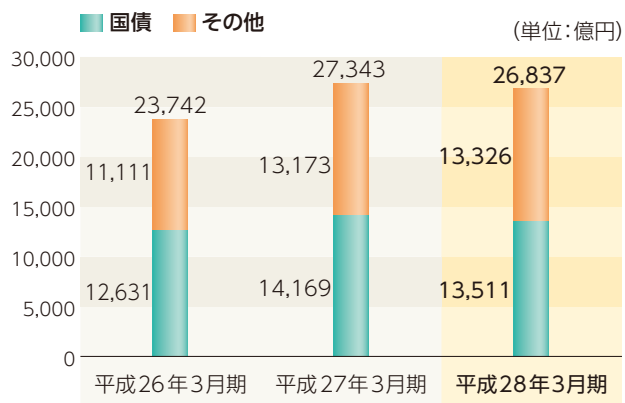
個人預金は堅調に推移したものの、法人預金などが減少したことから、前期比116億円減少し、6兆2,399億円となりました。

## 貸出金の状況



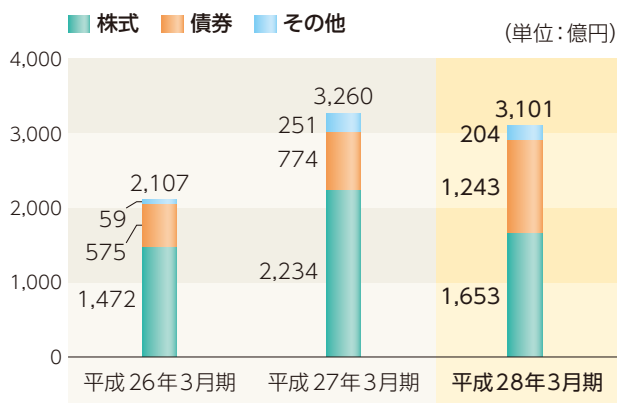
地方公共団体向け資金及び事業資金の増加により、前期比1,246億円増加し、4兆6,831億円となりました。

## 有価証券残高の状況



国債・株式(評価益の減少)・外国証券(円高の影響)の減少により、前期比506億円減少し、期末残高は2兆6,837億円となりました。

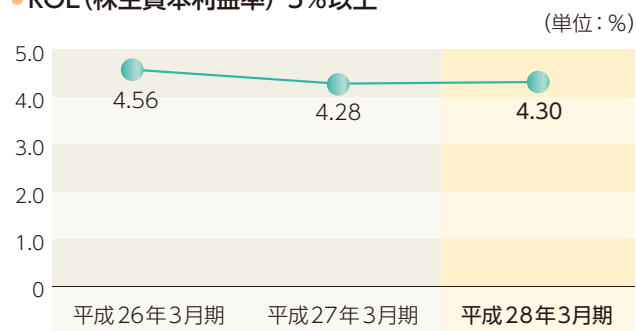
## 有価証券評価損益の状況



株式相場下落による株式の評価益減少などにより、前期比158億円減少し、3,101億円となりました。

## 長期的経営指標

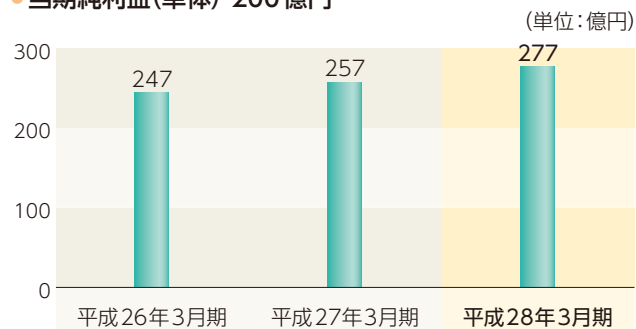
### ROE(株主資本利益率) 5%以上



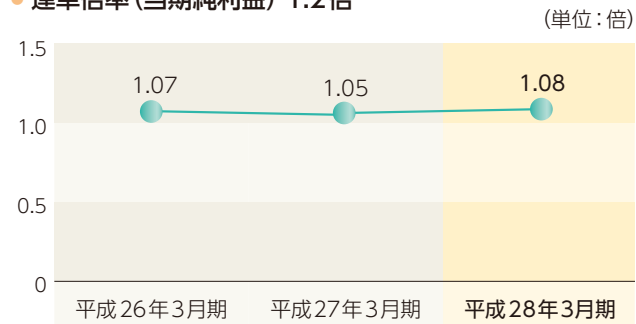
[ROE(株主資本利益率)] 企業の収益性を測る指標。  
当期純利益/自己資本(期首・期末平均)

### 目標とする経営指標(平成30年3月)

#### 当期純利益(単体) 200億円

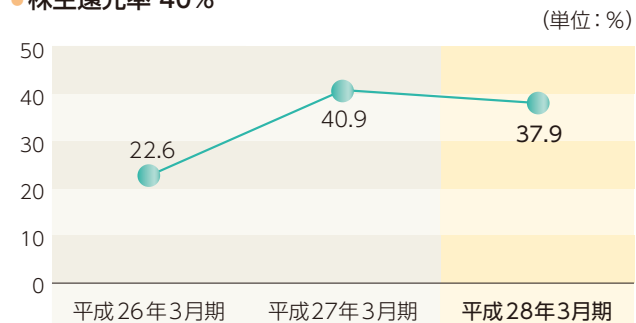


#### 連単倍率(当期純利益) 1.2倍



[連単倍率] 親会社の単独決算の利益に対する連結決算の利益の割合。  
親会社株主に帰属する当期純利益/単体当期純利益

#### 株主還元率 40%



[株主還元率] 事業活動によって得た利益を、配当などの形でどれくらい株主に還元しているかを示す指標。  
(年間配当額+自己株式取得総額)/当期純利益